

第5学年だより

天童中部小学校
第5学年 学年通信
特別号
令和6年4月26日

第5学年 宿泊学習の概要

1 期日 令和6年5月29日(水)～30日(木) 1泊2日

2、場所 山形県朝日少年自然の家 (山形県大江町左沢)

3、ねらい

自然体験など学校生活とは違う環境で他と関わる経験を通して、次の力を身につけられるようにする。

〈やさしく〉相手や状況に合わせて 自分の行動を選択する力
〈かしこく〉課題解決に向けて 思いや考えを伝え合う力
〈しなやかに〉違いを認め合い 仲間と共に粘り強く取り組む力

4、活動プログラム(4月26日現在)

5/29 (水)	天童中部小発 8:30(バス)ー朝日少年自然の家着ー 出会いの集い・館内オリエンテーション(体育館)ー クラフト体験(焼き板)ー 昼食(弁当)ー 野外炊飯(みんなでカレー)ー 振り返りの学年集会ー 入浴ー 個人の振り返り・就寝の準備ー 就寝 21:30
5/30 (木)	起床 6:00ー 朝の集いー 館内清掃ー 朝食(食堂)ー 部屋点検ー ウォークラリー/弁当(雨天時はプラネタリウム等)ー 別れの集いー 朝日少年自然の家発(バス)ー 天童中部小着ー 解散 15:20頃

《ねらいや活動を考える上で大切にすること》

- ・家庭を離れて生活するという事は、子ども達にとって一番大きなハードルだと捉える。「家での生活と比べ、不足がある中で困難を解決する力」や「自分の身の周りのことを自分で整えていくこと」、「見通しをもって行動すること」など、自分たちで暮らしを創っていけるようにしていく。
- ・クラス替えをしたばかりの時期なので、「お互いを知ること」「仲間づくり」など人間関係を築くことを大切にしたい。
- ・公共施設を使用する活動、自然の中での活動など、普段の学校生活では設定できない環境だからこそ学べることは何か、活動内容や指導内容などを十分に検討する。
- ・107名の大人数で活動すると考え、時間に余裕をもたせた無理のない日程、臨機応変に対応できる活動内容を計画する。

5、持ち物（4月26日現在）※全ての物に学校名と名前を書いて下さい。細かいものにも記名を。

大きいバッグ

- バッグ（荷物を入れるもの、学校名、名前も）
- 着替え トレーナー、ジャージなど→1日分
Tシャツなど→2枚以上
※野外炊飯の際は、やけどやけが防止の観点から、長袖長ズボンで活動します。
※館内で寝る時は体育着です。
※日程を考慮して頂き、お子さんと相談してください。
- 靴下（多めに） 下着（上下2枚くらい）
- 雨具（厚手のセパレート型カッパがよいです。野外活動で雨天時に使用します。ポンチョ型ではない方が活動しやすいです。）
- 上履き（学校で使っている物）
- 洗面用具・風呂用具（入浴時間は20分程度 ドライヤーは×）→袋で一まとめにしておくとお楽です。
- タオル（洗面・風呂・汗拭きなどに使用します。枚数はお子さんと相談してください。）
- ビニール袋（汚れ物・下着・ゴミ用などに使用）
- ハンカチ ちり紙
- いつものんでいる薬
- 飲み物（水、お茶のペットボトル）
- 虫よけ、虫刺され用の薬
- ふきん1枚 宿泊学習のしおり
- 軍手（滑り止めがないもの） 筆記用具
- しきもの（野外炊飯や、ウォークラリーの際に使用します。）

長靴（野外活動で使用します。ビニール袋に入れて）

リュックサックなど背負えるもの（ウォークラリー用、体育着袋くらいの大きさで）

6、服装

- 活動に適した服装（活動や気温に合わせて調節できるといいです。）
→黒い服はできるだけ避ける（ハチ対策）
- 運動靴（はきなれたもの、活動に適したもの）
- 赤白帽子

7、お知らせとお願い

○来月、保健調査を実施します。

○家庭でも、ぜひこの「学習」を！

- 必要な荷物は自分で準備する。記名も。→自分の持ち物に対する意識が高まり、忘れ物等が減少します。
- 自分の身のまわりを自分で整える。使ったものを片づける。

詳細（確定版）については、5月連休明けの学年だよりでお知らせします。
ご了承ください。